

第12回(平成28年度)総会・懇親会のご案内

美しい花々の時節となりました。校友の皆様、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、当会の活動に、ご理解とご協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年で第12回目となります、平成28年度総会並びに懇親会を下記の通り開催いたします。皆様、奮ってご出席賜りますようお願い申し上げます。

明治大学校友会西東京市地域支部
支部長 水井高志

- **開催日時：** 平成28年5月21日(土)：午後3時より
- **場 所：** 西東京市民会館
西東京市田無町4-15-11 Tel. 042(463)5381
田無駅北口より徒歩8分 シチズン時計の斜め向かい
- **総 会：** 午後3時～同3時45分 3階 大会議室
- **懇親会：** 午後4時～ 5階 多目的室・松
- * アトラクション ① 雅楽の紹介と実演(小林達哉会員他) ② ビンゴゲーム
- * 小学生のお子様連れでも参加頂けます。
- **会 費：** 男 性 ¥4,000 ・ 女 性 ¥3,000
- * 当日、年会費¥3,000を併せてお支払い頂ければ幸甚に存じます。

詳細につきましては同封の別紙をご参照頂き、返信用ハガキにて出欠をご返事下さい。

各地域のお世話役 地区担当者 (氏名<順不同>・卒業年度・学部・担当地域)

水井高志 昭38(商) 谷戸町・緑町・西原町	吉田寿雄 昭45(政経) 新町
石井利正 昭35(文) 住吉町・ひばりが丘北	難波典子 昭58(法) ひばりが丘
鶴田 巖 昭42(商) 向台町・新町・南町	小垣原郁子 昭31(法) 向台町
安松弘行 昭41(政経) 北原町・泉町・保谷町	中澤千枝子 昭31(文) 緑町・西原町
吉本彰夫 昭44(政経) 柳沢	垂水正紀 昭42(文) 北町・下保谷・栄町
高橋嘉信 昭42(商) 保谷町	後藤嘉昭 昭41(工) 田無町・芝久保町
菅原英臣 平15(商) 南町	小山弘之 昭42(政経) 田無町・芝久保町
櫻井哲郎 平6(商) 富士町・東伏見	浜田 豊 昭45(政経) 東町・中町・泉町

♪ ♪ # 和やかな新年会 ♪ ♪

新春恒例の平成 28 年度地域支部新年会が 2 月 13 日の土曜日、田無駅に近い中国家庭料理の店「墨花居」で開かれました。暖かな日和の当日は、落ち着いた雰囲気のある会場に 22 名の会員が集まりました。今回は初めての試みとして、近隣地域支部からの賓客なしの集いとし、又カラオケタイムも別の時間帯に移して、会員同士がゆっくり歓談できるよう配慮された新年会でした。その甲斐あってか、美味しい料理も相俟って、和やかな時間もあっという間に過ぎて行きました。



新年会は定刻 12 時、吉本幹事の司会により開会。冒頭、昨年お亡くなりになりました中井さん、野口さん、松島さんを偲び、哀悼の意を捧げるため黙祷致しました。

その後、先ず水井支部長による新年会開催の挨拶があり、次いで有賀前支部長による乾杯の音頭で和やかな語らいが始まりました。そして頃合いを見計らって吉本幹事が参加者一人一人を紹介しました。皆さん、出身学部と卒業年度に加えて一言述べる簡単な自己紹介でしたが、今回初参加の小島さん、飯倉さん、吉田昌弘さんには自身の経歴等々をいろいろと語って頂きました。

木村美栄子さんの飛び入り参加や、楽しい歓談時間もあっという間に過ぎて行き早や散会の時間…難波幹事の指揮の下、全員で校歌斉唱。そして小山幹事長の挨拶と一本締めで和やかな新年会は幕を閉じました。皆な再会を誓い、有志はお待ちかねのカラオケルームへと移動して行きました。



新年会ご出席の皆さん (敬称略、申し込み順)

新谷 誠 昭和 37 年 経営
 小山弘之 昭和 42 年 政経
 白岩 薫 昭和 46 年 工
 難波典子 昭和 58 年 法
 安松弘行 昭和 41 年 政経
 吉田寿雄 昭和 45 年 政経
 飯倉英行 昭和 47 年 政経

石井利正 昭和 35 年 文
 小林達哉 昭和 59 年 農
 垂水正紀 昭和 42 年 文
 浜田 豊 昭和 45 年 政経
 吉田昌弘 昭和 55 年 経営
 中澤千枝子 昭和 32 年 文・院
 有賀 茂 昭和 31 年 経営

小垣原郁子 昭和 31 年 法
 小島義一郎 昭和 47 年 工
 中村暢利 平成 19 年 院
 水井高志 昭和 38 年 商
 吉本彰夫 昭和 44 年 政経
 大橋逸男 昭和 30 年 商
 菅原英臣 平成 15 年 商





全国校友滋賀大会の集いの感想(続編)

安松弘行

9月7日は、長浜、彦根方面のバスツアーを楽しみました。生憎、朝は雨模様でしたが、長浜に着く時分には天気回復で気分も良く、前日の大会で記念講演してくれた昭和59年文学部卒・昭和61年大学院卒の長浜城歴史博物館・館長太田浩司氏により、琵琶湖周辺の信長、秀吉の戦国時代の地理的背景、及び戦場となった城の配置を30分程講義して頂きました。その後、長浜城の天守閣に登り、琵琶湖を眺めながら秀吉が最初に構えた城に立ち、時代は共有出来ないが、空間は共有出来た感あり。

その後、バスは一路、国宝彦根城へ。そこでは彦根藩30万石、第18代当主より、これまでの藩家系図の説明を受けました。彦根城は20年の長き歳月をかけて建築され、1602年に完成。関ヶ原の戦いで一番の働きをした事が徳川幕府に認められ、西国の堅固な守りも兼ねて、諸大名に城の石垣等を普請するための人夫を出すよう命令。守りを堅くした為、長年に亘り石垣が年代で変化しているのが見て取れます。尚、現代の土産のお勧めは、井伊直弼ゆかりの「埋もれ木」という、抹茶に合うお菓子と言われ購入してきました。

尚、私は9月5日、早朝の新幹線で京都へ赴き、午後5時からの前夜祭前に、大津レンタカーでクラス仲間と初めて世界遺産の比叡山延暦寺観光とドライブウェイ巡りをしてきました。

私が大会に参加した目的の一つは、九州の我が故郷の小学生時代、子供の頃一緒に仲良く遊んだ2年先輩と再会することでした。その先輩が比叡山の麓、琵琶湖近くに30年居住していることが最近分かりました。50年ぶりの再会を果たし、楽しかった子供時代の四方山話に花が咲いた事が、全国校友滋賀大会参加の旅のもう一つの収穫となりました。

原稿募集 「私の学生時代」と題して原稿を募集します。概ね800字以内で、短くても手書きでも構いません。5月末日までに小山弘之広報担当宛てに電送か郵送して下さい。特集号に掲載します。原稿多数の場合は、次の特集号に順送りします。趣味や日頃の雑感等々についても併せてご投稿下さい。お預かりした原稿は順次掲載致します。

又、現在、当地域支部独自のホームページを作るために有志で試行しています。ホームページ製作の経験をお持ちの方はご協力お願い致します。

訃報

松島道雄さん(昭和31年 商学部卒) 平成27年1月29日 大腸癌で死去、行年82歳
野口清次さん(昭和31年 工学部卒) 平成27年12月9日 膵臓癌で死去、行年83歳

長年会員であった松島さんは病氣療養のため3年前に退会されました。野口さんは当地域支部創立以来の副支部長としてご活躍され、昨年5月の総会にも元気な姿で出席されており突然の訃報に会員一同落胆しております。心からご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

夫々の夢、希望、期待で胸を膨らませる門出の4月。校友会も同様です。爛漫の春、孟浩然の詩、春暁、「春眠暁を覚えず、处处啼鳥を聞く。夜来風雨の声、花落つること知る多少。」春の情景は好ましいものです。<小山弘之>

発行：明治大学校友会 西東京市地域支部 事務局：西東京市谷戸町3-1-11(水井方) Tel. 042-421-2164